

平成 30 年 12 月 21 日
地球環境・海洋部

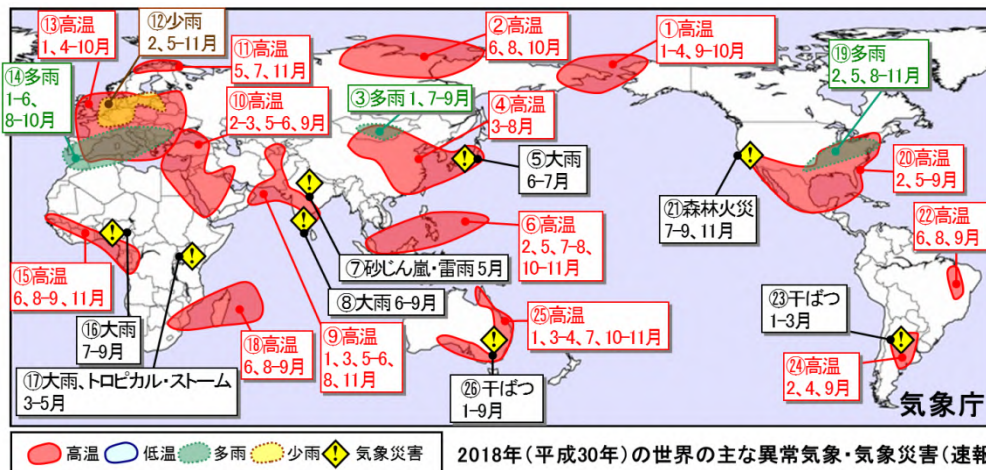
2018 年（平成 30 年）の世界の主な異常気象・気象災害（速報）

～ 北半球の夏を中心に世界各地で異常高温が発生～

北半球の夏を中心に世界各地で異常高温が発生しました。
世界各地で大雨や干ばつなどの災害が発生しました。

2018 年は、北半球の夏を中心に世界各地で異常高温が発生しました。特にヨーロッパや東アジア、米国南西部などでは記録的な高温となりました。

一方、東日本～西日本（6～7 月）、インド（6～9 月）、ナイジェリア（7～9 月）、東アフリカ北部～中部（3～5 月）では大雨による多数の死者を伴う災害が発生し、アルゼンチン北部及びその周辺（1～3 月）、オーストラリア南東部（1～9 月）では干ばつによる農業への深刻な被害が伝えられました。



図：2018 年（平成 30 年）世界の異常気象・気象災害発生地域分布図
（図中の番号は別紙の概況の番号と対応している）

別紙（概況）[PDF 形式：305KB]

https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/monitor/annual/worldclim2018_besshi.pdf

本資料は、1～11 月までのデータをもとに、速報としてまとめたものです。12 月までのデータに基づく資料は、平成 31 年 1 月 15 日にホームページ（下記 URL）で発表します。

https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/monitor/extreme_world/index.html

問合せ先：地球環境・海洋部 気候情報課 異常気象情報センター
担当 上口・足立
電話 03-3212-8341（内線 3157） FAX 03-3211-8406